

オープンアクセス<sup>1</sup>

## 星空案内人資格認定制度ニュースレター No.79

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2026年1月31日

## 目次

星空案内人資格認定制度運営規則の改正(実施団体の皆様への情報) .....	1
【重要】星空案内人資格認定制度参加費の導入と今後の手続きについて（再確認） .....	2
星のソムリエの講座を開講する新しい団体の申し込みについて.....	3
1月の機構の活動.....	3
星のソムリエ機構定例理事会開催 .....	3
投稿.....	4
南十字星の観察にチャレンジ！～与論島までのアクセス方法とおすすめのツアー～ .....	4
空から降り注ぐオーロラに出会う旅（第3話） .....	7
お願い(投稿募集) .....	8
便利メモ .....	9
星のソムリエ機構への問い合わせや相談の受付 .....	9
シンポジウムポスター.....	10

## 星空案内人資格認定制度運営規則の改正(実施団体の皆様への情報)

本制度の実施団体の皆様から参加費をいただき、全国制度としてもう一段高い活動にすることを運営規則に明記する様に規則の改正を行いました。制度のホームページにて公開されましたので閲覧ください。

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikunintei/home>

改正の要点は

<sup>1</sup> 本ニュースレターは、クリエイティブ・コモンズ CC BY の下に提供されています。引用の際は「星空案内人資格認定制度ニュースレター」とその番号、署名記事の場合は著者名を明記してください。



1. 資格の発行を目的とする団体は実施団体になれないこと(第3条3)
2. 実施団体は参加費を納めること(第3条4)
3. 実施団体は機構からの文書を受け取るための住所を届け出ること(第4条)
4. 年次報告書で報告しなければならない事項は第9条で定める事項だけでなく、機構が必要と考える事項も加えられること。
5. 上記、参加費の金額や支払い方法など具体的な事項を定めた「星空案内人資格認定制度参加費要領」を別に定めたこと。

の5点です。

## 【重要】星空案内人資格認定制度参加費の導入と今後の手続きについて（再確認）

昨年、2025年3月のシンポジウム等でご説明した通り、**2026年度（2026年4月）**より「星空案内人資格認定制度参加費」を導入します。

つきましては、今後のスケジュールについては次のとおりです。確認をお願いします。

### 1. 今後のスケジュールと参加費額

#### ● 2026年4月末

- 2025年度実施報告書の提出締切（継続意思の確認）
- 減免措置希望団体の申請締切

#### ● 2026年5月中

- 事務局より対象団体へ支払請求書を送付

#### ● 2026年7月末

- 参加費の納入期限

#### ● 参加費額

1講座あたり年間 10,000円 です。

### 2. 減免制度の申請期限（4月末締切）

講座運営の財政面で裏付けが十分でない団体（1講座の出入総額が概ね50,000円を下回る場合など）を対象とした減免制度があります。

#### ● 申請方法

継続の意思がある団体で、減免を希望される場合は、**2026年4月末までに「減免申請書」を提出してください**。実施報告書の提出と同時に構いません。

#### ● 提出書類

申請書のほか、前年度の会計報告、収支報告書、実施要項、チラシ、学校等における指導計画（シラバス）等が必要です。

#### ● 申請書の雛形は[こちら](#)です。

[\(改正\) 星空案内人資格認定制度参加費減免申請書.docx](#)

### ※重要：実施団体資格取り消しについて

参加費が未納の場合、または、「実施報告書」が提出期限を過ぎて催促されても提出が無い場合、実施団体資格が取り消されます。

なお、実施団体資格の取消規定は、運営規則第3条の4及び第11条に規定されています。

#### (実施団体)

第3条4 本制度の円滑な運営および維持のため、実施団体が本制度に参加するためには参加費を納入しなければならない。参加費の金額、納入方法については別に定める要領による。

#### (実施団体の認証の取消)

第11条 実施団体が前条に定める報告義務を1年以上に怠った場合は資格認定講座を2年以上に渡って開講しなかったと認められる場合は実施団体の資格を失う円滑な運営のため、期日の厳守をお願いいたします。

星のソムリエ機構

### 星のソムリエの講座を開講する新しい団体の申し込みについて

星空案内人(星のソムリエ)の資格認定講座を開講し、資格認定する団体(以下「実施団体」)を募集しています。実施団体になるためには申込書を提出し、実施団体になるための審査を受ける必要があります。このたび、申込書の様式を改訂しました。申し込まれる団体はホームページよりダウンロードした新しい様式(様式11)をお使いください。また、詳しい申請の方法もホームページに記載しておりますので参照ください。

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikunintei/can-jiawo-jian-taosareteiru-fanghe>

### 1月の機構の活動

#### 星のソムリエ機構定例理事会開催

日時 2026年1月13日 火曜日 21:00-22:40

場所 法人事務所および法人バーチャルオフィス

主な審議事項：

- 星空案内人資格認定制度運営規則の改正を行いました。
- 実施団体への「御用聞活動」について報告がありました。
- 機構の直営講座「星のソムリエ仙台ラボ講座」の運営方針を決めました。
- 星のソムリエの制度ではカバーできない部分に対する新しい資格認定制度について議論しました。

- 新しい実施団体の申し込み様式の改訂を行いました。
- 星のソムリエ制度 20 周年事業の検討をはじめました。
- 星空案内人資格認定制度を紹介するパンフレットの発行について準備を進めました。  
(実施団体の皆様にお配りできる予定です。)
- その他

なお、「星空案内人(星のソムリエ)シンポジウム」の開催については、シンポジウム事業グループで行っています。

## 投稿

### 南十字星の観察にチャレンジ！

#### ～与論島までのアクセス方法とおすすめのツアー～

澤田 幸輝（与論島 夜空のおさんぽガイドの会・書記・会計／シンポジウム LOC）

第 18 回星のソムリエシンポジウムの開催まで、あと 1 か月半となりました。機構メンバーと現地スタッフ (LOC) は、シンポジウムの現地参加 200 人を目指して、日夜準備に奮闘中です！ ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

10 月号の Newsletter でご紹介した通り、与論島では美しい星空を次世代に継承するために、光害防止啓発活動を進めてきました。その結果、与論島は環境省が実施する 2021 年の「夏の星空観察」において、日本で最も暗い夜空 (≒日本一の星空) であることが報告されました。また世界的な評価も受けており、2023 年には、持続可能な観光地域づくりを認証する国際団体 Green Destinations から、世界の観光地 Top100 として与論島が選出されています。国内外で評価されている与論島の星空ですが、もう 1 つ見どころがあります。それが、南十字座です。

一般的に南十字座の全景が観察できるのは北緯 26 度以南とされていますが、大気差によって、北緯 27 度の与論島でも南十字座を観察すること

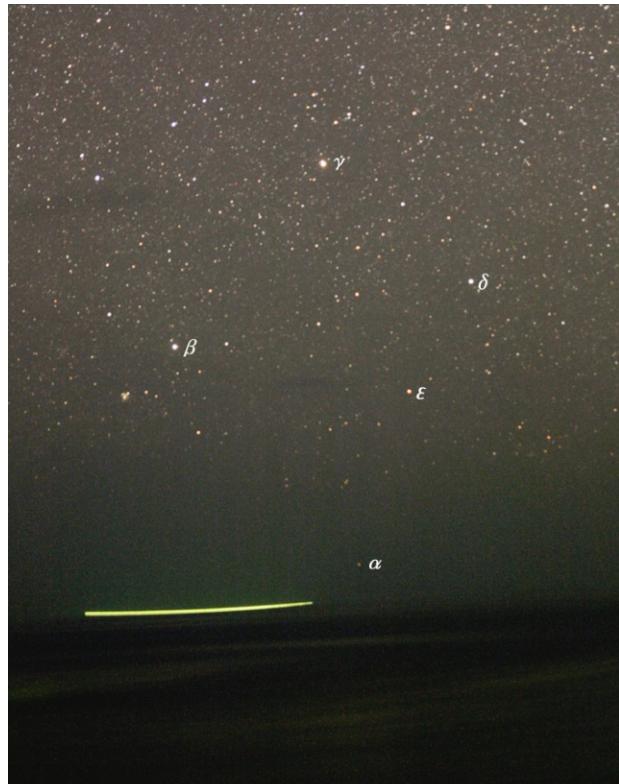


図 1. 与論島で撮影された南十字座（上野裕司さん撮影）

ができます。与論島のアマチュア天文家である上野裕司さん（夜空のおさんぽガイドの会 顧問）は、2008年3月2日に、南十字座の全景の撮影に成功されています（図1）。上野さんは、南十字座の全景が観察できる北限は与論島ではないかとコメントされています。また、与論島で星空ガイドをしているアークトゥルスの橋本康宏さん（夜空のおさんぽガイドの会 会長）も、南十字座の撮影に成功しています（図2）。橋本さんの写真には、ケンタウルス座β星も写っていますね。



図2. 与論島で撮影された南十字座（橋本康宏さん撮影）

与論島が南十字座の全景を観察できる北限であることにちなんで、城地区には「サザンクロスセンター」という資料館も設置されています（図3）。1993年に設置されたサザンクロスセンターでは、与論島や奄美諸島の歴史文化、自然、芸能などを知ることができます。またサザンクロスセンター内には、星空や宇宙に関する展示もあり、先述の上野裕司さんが寄贈された望遠鏡や季節の星空写真などが展示されています（図4）。設置当初のサザンクロスセンターでは、天文台やプラネタリウムの併設も検討されていたようで、星空観光や天文教育普及を担う施設としての期待があったとのことです。現在、与論島ではサザンクロスセンター内にエアドームの設置を検討しています。雨天時の対応だけでなく、昼間に施設を訪れた方でも、与論の星空を楽しんでもらえるような仕組みづくりを進めています。

美諸島の歴史文化、自然、芸能などを知ることができます。5階の屋上展望室からは、沖縄本島、伊平屋島、伊是名島、沖永良部島といった周辺の島々を望むことができます。またサザンクロスセンター内には、星空や宇宙に関する展示もあり、先述の上野裕司さんが寄贈された望遠鏡や季節の星空写真などが展示されています（図4）。設置当初のサザンクロスセンターでは、天文台やプラネタリウムの併設も検討されていたようで、星空観光や天文教育普及を担う施設としての期待があったとのことです。現在、与論島ではサザンクロスセンター内にエアドームの設置を検討しています。雨天時の対応だけでなく、昼間に施設を訪れた方でも、与論の星空を楽しんでもらえるような仕組みづくりを進めています。



図3. サザンクロスセンターの外観

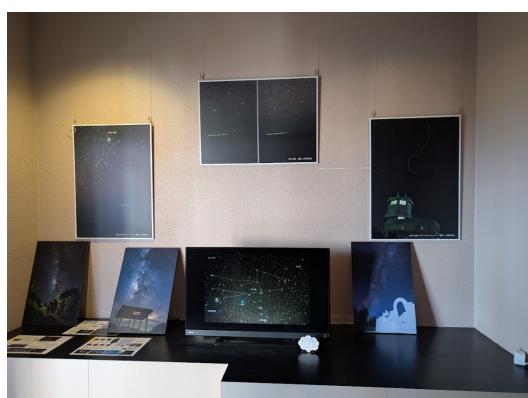


図4. サザンクロスセンター内の星空・宇宙に関する展示

南十字座の全景が観察できる与論島ではありますが、観察できる機会は極めて少ないです。南西諸島では水平線に雲がかかることが多く、また南側は名護市内の光害による影響で、観察する環境が必ずしも良いとはいえない。筆者もまだ、肉眼で南十字座を観察したことはありません。ソムリエシンポジウム会期中は、深夜1時頃に南の水平線近くで、南十字座を観察することができます。ぜひ与論島で、南十字座の観察にチャレンジしてみてください。

最後に、与論島へのアクセス方法についてご案内します。与論島へのアクセス方法として、大きく2つの方法があります（図5）。第一は、飛行機を使う方法で、那覇、鹿児島、奄美大島から、それぞれ1日1便ずつのフライトがあります。那覇便は13時15分発（所要時間40分）、鹿児島便は11:10発（所要時間1時間40分）、奄美大島便は11:15発です（所要時間45分）。

第二はフェリーを使う方法で、那覇港・本部港を経由して、与論に向かうことができます。フェリーは1日1便で、那覇港発は早朝07:00、本部港発は09:00、那覇から約5時間の船旅となります。フェリーを使用する場合は、那覇で前泊する必要がありますが、那覇から与論までの船賃は3,500円前後であることから、飛行機よりも渡航費を抑えることができます。なお、フェリーを利用する場合は、事前に船会社に電話予約しておくことをお勧めします。

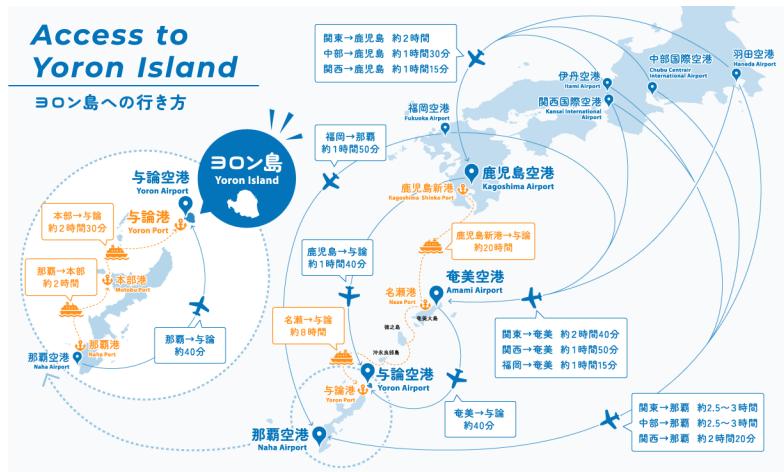


図5. 与論島へのアクセス方法

シンポジウムへの参加者向けには、（一社）ヨロン島観光協会が造成するパッケージツアーに申し込みされることをお勧めしております（図6）。ヨロン島観光協会のパッケージツアーは、島内民宿での宿泊費（2泊/3食付）、会場・民宿までの送迎費込みで、2名1室以上で大人1人20,000円、1名1室で大人1人24,000円です。別途3,000円で、星のソムリエ®による星空ツアー（エクスカーション）への参加も可能です。与論島の雰囲気を120%楽しみたい方に、おススメのパッケージツアーになっています。

島内の公共交通機関は極めて限られており、タクシーも島内に数台しかありません。ヨロン島観光協会のツアーに申し込まれず、個人で宿を手配される方は、空港もしくは港から宿までの送迎を必ずお願いしてください。また、ヨロン島観光協会のツアーに申し込まれない方は、シンポジウム会場まで自力で向かう必要があります。島内観光をするためにも、レンタカー等を予約しておくことを強くお勧めします。

皆さんと、与論島の美しい星空の下でお会いできることを楽しみにしています！

お問合せ先：与論島 夜空のおさんぽガイドの会 澤田幸輝 ([k-sawada@owjc.ac.jp](mailto:k-sawada@owjc.ac.jp))



図 5. ヨロン島観光協会のツアーQRコード

### 空から降り注ぐオーロラに出会う旅（第3話）

井阪あゆみ（星のソムリエ機構理事・ちはや星と自然のミュージアム解説員）

2025年9月18日～25日、星のソムリエ®の仲間・家族とともにカナダへ行ってきました。第1話・第2話の旅行記では旅行手配について書きましたのが、いよいよ出発です！

9月18日：AIR Canada 関空▶バンクーバー▶カルガリー

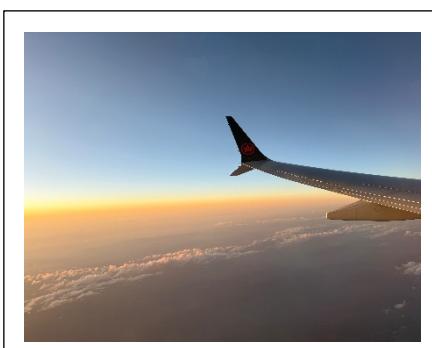
最近の航空機での旅行は、アプリが大変便利です。チェックインなどもスマホで出来ますし、遅延情報などもオンタイムで届きます。今回の飛行機登場で一番便利に感じたのがこのアプリでした。というのも、機材の不具合で、当日の朝に「出発が遅れます」とのアプリでの表示。よく見るとカナダから日本への便の出発が遅れているため、折り返し便である関空→バンクーバーが遅れるということ。メールでも届きましたが、アプリの通知の方が早かったので、焦らず気持ちに余裕を持って関空へ行くことができました。ちなみにこのアプリでは、機内食のメニューなども詳しく見ることが出来ます。座席も無料で前もって指定できていましたし、アプリでチェックインも完了、さらに2時間遅れで出発とのことだったので、遅延のお詫びのミールクーポンを1500円分もらい、気楽に「しばらく大阪モンも食べられへんな～」と4人でたこ焼きや明石焼きを食べ、のんびりゲートに向かいます。しかし、なかなか遅延便がゲートにやって来ません。それっと伸びていく出発時間。最初の予定時間の出発時間から3時間たってもゲ



「しばらく大阪モンも食べられへんな～」

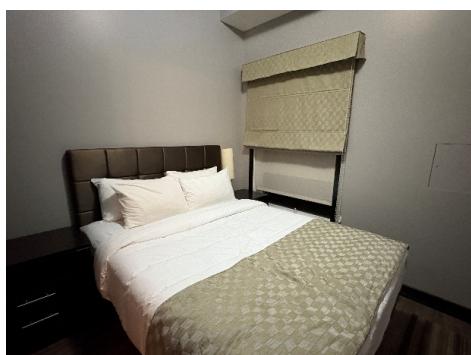
ートには予定の航空機がやってきません。これには私たちも焦りました。バンクーバーからカルガリーの乗り継ぎが間に合わなくなる危険性が高まってきたからです。バンクーバーでの乗り継ぎ時間は余裕を持って 3 時間半取っていました。しかしこのまま飛行機が遅れ続けるとどう考えてもバンクーバーでの乗り継ぎは不可能です。

カウンターで恐る恐る尋ねてみると「もし間に合わなくても、エアカナダで通しのチケットを購入している人は、その後の便で振替を用意します。心配しなくともカルガリー行きはたくさん飛んでいます。」とのこと。ほっと一安心。



結局予定より 4 時間以上遅れて閑空を出発、当然バンクーバーで予定していた便には乗り継ぎは出来ず、バンクーバーで待っていた係員に振り替え便のチケットを発券してもらい、さらに 1500 円分のミールクーポンをもらい(笑)、予定より 3 時間ほど遅れてカルガリーに到着しました。カルガリーからキャンモアまでは、車で 1 時間ほど。バスに乗って移動するか、個人ツアーやタクシーをチャーターする方法があります。私たちは翌日のカナディアンロックキーのガイドさんのプライベートタクシー送迎ツアーを予約していました。おかげで、カルガリーに夜遅くについたにも関わらず、無事に買い物を済ませて、安心してホテルに入ることができました。もし、空港からバスで向かう選択をしていたら、ホテルにたどり着けなかったかも・・と思うと、この選択は大正解だったと言えます。

ホテルは 2 ルーム（それぞれの部屋にシャワーとトイレ付き）に共有リビングダイニング、非常に広くてゆったり過ごすことの出来る部屋でした。とにかく疲れていたので、軽食を取ってこのまま休みます。翌日から怒涛のワクワクしたスケジュールが満載です。



## お願い(投稿募集)

皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真、長くても構いません。報告書、研究結果などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その 1 週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。 (編集担当；柴田)

## 便利メモ

星のソムリエ機構への問い合わせや相談の受付

問い合わせや相談の総合受付を設けております。どうぞご利用ください。

<https://star-sommelier.org/helpdesk/>



シンポジウムポスター

**3日間の非日常・特別体験**

# 星のソムリエ® シンポジウム2026

**IN 与論島**

**2026年3月14日(土)~16日(月)**

**エクスカーション  
浜辺の星空体験**



波音と共に聞く星の物語は  
一生モノの体験に。

**星ソム・フェスエリア  
登場！**



星を語りながら  
お腹も心も満たさう♪

**非日常のロケーションで  
全国の仲間と**



奇跡のような出会いが  
ここに集う。

**会場：与論島砂美地来館**  
〒891-9801  
鹿児島県大島郡与論町茶花2045

**日本各地の星のソムリエ®が南の島・与論に集結！**  
**発表はもちろんのこと**  
**体験型×フェス型の新しいシンポジウムへ！**

**旅行パッケージ：日本旅行より  
飛行機・移動・ホテル込みの特別ツアーも登場！**

最新情報・耳寄り情報は  
こちらをチェック！→



機構ロゴ：福島茂良

主催：特定非営利活動法人 星のソムリエ機構  
共催：与論町・（一社）ヨロン島観光協会・与論島夜空のおさんぽガイドの会  
協力：日本旅行

\*\*\*\*\* 星空案内人資格認定制度ニュースレター